YAMAHA DIGITAL QUARTS METRONOME ME-340

このたびはヤマハ・電子メトロノームME-340をお買求めいただき、まことにありがとうございます。お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。また、お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

取扱説明書

安全へのこころがけ

火災・感電、人身障害の危険を防止するには

～以下の指示を必ず守ってください～

絵表示について

この「安全へのこころがけ」は製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示を使って説明しています。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠	注意（危険、警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
❗	行為の強制を告げるものです。
⃠	禁止の行為を告げるものです。　例 ⃠ 分解禁止

⚠ **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う危険の恐れがある内容を示しています。	
この機器を使用する前に、以下の指示と取扱説明書をよく読んでください。	
⃠	この機器を分解したり、改造したりしないでください。火災、感電の原因となります。
⃠	修理／部品の交換などで、取扱説明書に書かれている以外のことは、絶対にしないでください。
⃠	次のような場所での使用や保存はしないでください。火災、感電の原因となります。 ・温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など） ・水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所 ・ほこりの多い場所 ・振動の多い場所 ※特に自動車内は直射日光などにより非常に高温となります。この機器を車内に放置しないでください。
⃠	この機器に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水やジュースなど）を絶対にいれないでください。火災、感電の原因となります。
⃠	ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、過度に積み重ねての使用はしないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

⚠ **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、財産が損害を受ける危険の恐れがある内容を示しています。	
⃠	本体を故意に投げたり落としたりしないでください。本体の故障だけでなく、思わぬけがの原因となることがあります。
❗	この機器は正常な通気が妨げられることのない所に設定して、使用してください。

■電池使用上の注意

❗	電池を入れるときは極性表示プラス（＋）とマイナス（－）の向きに注意し表示どおりに入れてください。電池のプラス（＋）とマイナス（－）を逆に入れると電池の破裂、液もれ、発熱により、火災、けがや周辺を汚損する原因となることがあります。
❗	使いきった電池は、すぐに機器から取り出してください。電池が消耗し電池の破裂、液もれ、発熱により火災、けがや周辺を汚損する原因となることがあります。
⃠	電池内部からもれ出た液（電解液）は直接触れないでください。 （1）電池内部からもれ出た液が目に入ったときは失明など障害の恐れがありますので、こすらずに多量のきれいな水で十分に洗った後、すぐに医師の治療を受けてください。 （2）電池内部からもれ出た液が皮膚や衣服に付着した場合には、化学やけどなど皮膚に障害を起こす恐れがありますので、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。 （3）電池内部からもれ出た液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。
❗	電池は幼児の手の届かない所に保管してください。幼児が飲み込む危険があります。飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
⃠	電池を分解しないでください。電池を分解すると、手や指を傷つけたり電池内部の電解液が飛び散り衣服を損傷したり、やけどなどのけがの原因となります。
⃠	電池を加熱、火の中に入れるなどしないでください。過度の加熱や火の中に入れると電池の破裂、液もれ、などにより、けがの原因となります。
⃠	指定外の電池を使用しないでください。電池の破裂、液もれ、発熱により、火災、けがや周辺を汚損する原因となることがあります。
❗	長時間使用しない場合は、電池を機器から取り出してください。電池が消耗し、電池の破裂、液もれ、発熱により、火災、けがや周辺汚損の原因となります。
❗	電池の廃棄については自治体の条例又はとりきめなどに従って廃棄してください。

■ご使用になる前に

◆使用する場所

故障する原因となりますので、次のような場所でご使用にならないでください。
- 直射日光の当たる場所
- 温度や湿度が非常に高い場所や低い場所
- 砂やホコリの多い場所

◆電池について
- ME-340はリチウム電池（CR2032）1個で作動します。
- ご使用にならない時は、必ず電源をオフにしておいてください。
- 電池が切れたままで長時間放置しますと、電池の液もれなど、故障の原因となります。お早めに電池交換してください。

◆取り扱いはやさしく

スイッチや本体に無理に力を加えたり、本体を落としたりしますと故障の原因となります。ご注意ください。

◆お手入れ

外装のお手入れの際は、必ず柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジンやシンナー系の液体、強燃性のポリッシャーなどは絶対にご使用にならないでください。

◆保証書の手続き

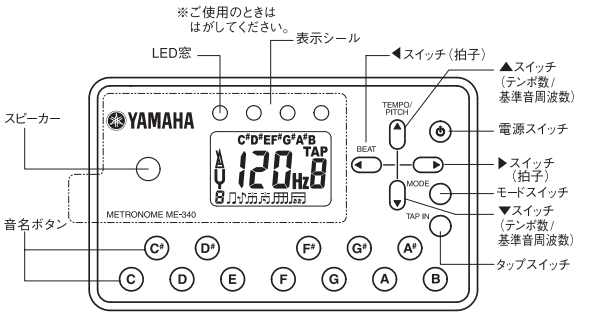
製品をお買い上げいただいた日より1年間は保証期間となり、修理料金は無償とさせていただきます。ただし、保証書に販売店印、購入年月日の記入がない場合には、保証期間中でもサービスが有償となることがあります。必ずお求めになった販売店で保証書の手続きを行った後、大切に保管してください。

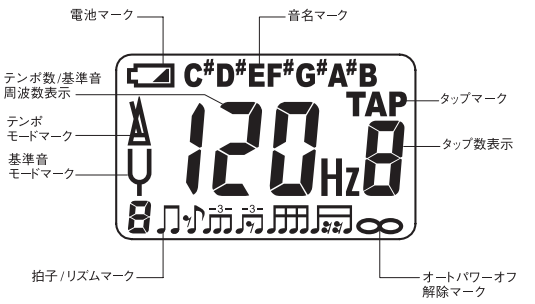
⚠ **ご使用済の電池は、火中に入れないでください。**
また、電池は幼児の手の届かない所に保管してください。

■静電気について

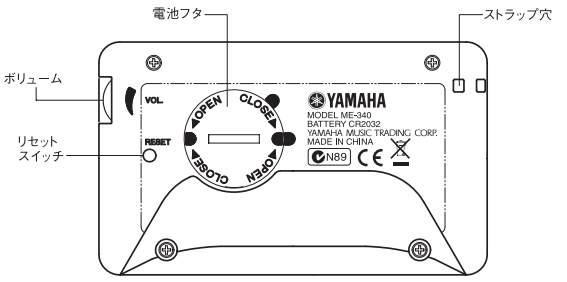
● 電子機器製品に使われているICは、静電気に弱い特性を持っています。テレビの画面などの強い静電気を受けると誤動作したり、壊れてしまうことがありますのでご注意ください。
誤動作した場合は製品裏側のリセットスイッチを押してください。

各部の名称とはたらき





表示マーク説明



スイッチのはたらき

- 電源スイッチ　：電源をON/OFFします。
- モードスイッチ：テンポの切り換え及び、基準音の切り換えができます。
- ◀スイッチ　：拍子/リズムの設定をします。
- ▶スイッチ　：拍子/リズムの設定をします。
- ▲スイッチ　：テンポ数、基準音周波数がアップします。
- ▼スイッチ　：テンポ数、基準音周波数がダウンします。
- タップスイッチ：数回押すとその速度を検出しテンポが自動設定されます。
- 音名ボタン　：押した音名を発音します。
- ボリューム　：音量の調節ができます。
- リセットスイッチ：初期状態に戻します。
電池交換後や誤動作した場合に押します。

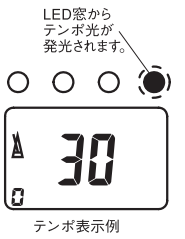
電源の入れかた・切りかた

1. 電源スイッチを押すと電源が入ります。
2. 電源スイッチを押すと電源が切れます。

テンポ設定

● テンポ光がテンポ音に同期して発光します。
● テンポの設定範囲は、30～250回／分です。
● 拍子は点灯中の拍子マークの拍子となります。

0 1 2 3 4 5 6 7



テンポ表示例

テンポの調整方法

（1）▲スイッチまたは▼スイッチを押してテンポを調整します。

＊▲スイッチまたは▼スイッチを押す毎にテンポが1ずつ変わります。長押しすると10ずつ早送りされます。

＊テンポ数が30～130までは、テンポ光が4個点滅します。131～250までは左右交互に点滅します。

拍子／リズムの調整方法

（1）◀スイッチまたは▶スイッチを押して合わせたい拍子／リズムにします。

＊◀スイッチまたは、▶スイッチを押す毎に拍子／リズムマークが変動します。点灯しているマークが設定された拍子／リズムです。

注：0＝弱拍子のみの1拍子　1＝強拍子のみの1拍子

タップ設定

タップテンポの入力方法

(1) タップスイッチを押してテンポモードからタップモードに切り替えます。
(2) ▲スイッチまたは▼スイッチを押してタップテンポのサンプリング数を設定します。(サンプリング設定範囲は2～9までです。)
(3) タップスイッチをサンプリング数押すと平均値のテンポが自動設定されます。

タップモード

※ サンプリング設定範囲から外れると下記の表示がされます。

250より早い場合

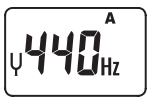
30より遅い場合

※ タップモードからテンポモードまたは基準音モードにするにはモードスイッチを押します。

基準音設定

基準音の周波数の設定方法

● 基準音の設定範囲は、410Hzから450Hzまで1Hz間隔です。
(1) モードスイッチを押して基準音モード（ψ表示）を選択してください。
(2) 表示部の周波数が、現在設定されている基準音の周波数です。
(3) ▲スイッチまたは▼スイッチを押して合わせたい周波数にします。
＊ ▲スイッチまたは▼スイッチを押す毎に周波数が1Hzづつ変わります。



基準音モード

基準音の音名の設定方法

● 基準音の音名の設定範囲は、C1からB2までです。
(1) モードスイッチを押して基準音モード（ψ 表示）を選択してください。
(2) 表示部に表示されている音名が、現在設定されている音名です。
(3) 音名ボタンを押して設定したい音名にします。
＊音名ボタンを押した音名がダイレクトに発音されます。

オートパワーオフ

オートパワーオフ機能とは

電池節約のため一定時間経過すると自動的に電源OFFする機能です。
● テンポ、拍子状態で、スイッチ操作が無い場合約20分で自動的に電源が切れます。
● 基準音で、スイッチ操作が無い場合約5分で自動的に電源が切れます。

オートパワーオフの解除

（1）▲スイッチと▼スイッチを同時に押すことにより、オートパワーオフ機能を解除することができます。
このとき、表示画面に ∞ マークが点灯します。
（2）電源をOFFにすると、オートパワーオフ機能が再び自動設定されます。

オートパワーオフ
解除状態

メモリーバックアップ

メモリーバックアップ機能とは

電源をOFFにしてもご使用時に設定されたテンポ/拍子・リズムが内蔵メモリーに記憶される機能です。ただし、オートパワーオフ機能の解除設定は電源をOFFにするとクリアされます。

電池交換について

電池が残り少なくなると図のように Lo と電池マークが表示されます。
誤動作を起こすこともありますので、新しい電池と交換してご使用ください。

「使用中」

Lo 切替表示
全てのスイッチが操作できます

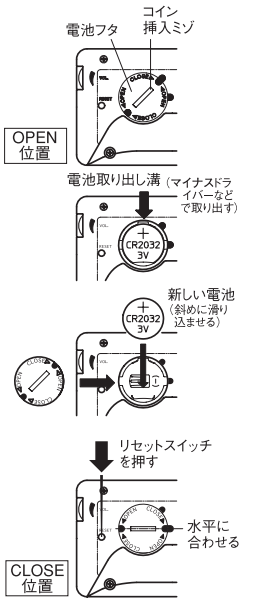
「電源ON時」

Lo 点灯表示
電源のスイッチのみ操作できます

電池交換のしかた

（1）電源スイッチを押してOFFにします。
（2）電池フタのミゾにコイン（貨幣）を入れて左に回して外します。
電池フタの ● と本体の ● が合う位置まで回してから外します。
（3）古い電池を取り外して＋面を上にして新しい電池を入れてください。
※電池は必ず指定の電池（CR2032）をご使用ください。
（4）電池フタの ● と本体の ● を合わせてから電池フタの ● が水平になる位置まで回してください。
（5）電池フタをセット後、製品裏側のリセットスイッチを先端の細いつまようじなどで押してください。この操作を行わないと正しく機能しない場合があります。また、ご使用中に誤作動した場合もリセットスイッチを押すと正常動作します。
※リセットスイッチを押すと、約1秒間全点灯表示します。続けてご使用になる場合は再度電源スイッチを押して電源を入れてください。

● **お買い上げ時にセットされている電池はお試し用ですので電池寿命が短い場合があります。**



■ リセットスイッチ

製品仕様

- メトロノーム、タップ
  テンポ・拍子・リズム
  テンポ：範囲 …… 30～250回/分
  拍子／リズム：範囲 …… 0、1、2、3、4、5、6、7、
  ♫、♪、♬、♬、♬、♬
- 基準音
  ピッチ：範囲 …… 410Hz～450Hz
  音　名：範囲 …… C、C♯、D、D♯、E、F、F♯、G、G♯、A、A♯、B
- オートパワーオフ機能 …… （テンポ・拍子）約20分（基準音）約5分
- メモリバックアップ機能
- 表　　示 …… FE型ネマチック液晶
- 電　　源 …… リチウム電池 CR2032×1個
- 発　　音 …… 圧電スピーカー
- 電子回路 …… CMOS-LSI×1個
- 精　　度 …… テンポ／ビート：±0.2%以内
  基準音440Hz：±0.06%以内
  ピッチシフト410～450Hz：±0.08%以内
  極端な低温、高温の場所での使用については、精度が低下することがあります。
- 電池寿命 …… 約50時間
  （テンポ140、1拍子、発音状態にて連続使用した場合）
  電池寿命は選択モード、音量、電池の仕様（種類・メーカー）により大きく変ります。
- 外形寸法（W×H×D）　92×56×24.5mm
- 重　　量　約52g（電池含）

※仕様及び外観などは、改良のため予告なく変更する事があります。

ヤマハミュージックトレーディング株式会社

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町1-28-5 ヒューリック蛎殻町ビル7F TEL（03）5641-1051
※住所及び電話番号は変更になる場合があります。